

昭和十九年十月二十五日美里村ニ於テ陣地構築作業中全身倦怠食
思不振胃部疼痛アリ同月三十日口中ヨリ蛔虫三匹ヲ吐出ス依テマ
クリ煎錠服用ニ依リ計二十六匹ヲ排出ス爾後一日數行ノ下痢アリ
リ隊中ノ處十月二十八日ヨリ粘血便ヲ見ルニ至リ臍腹著ク隊
治不適ト認メ十月二日入院セシム

本病發生ハ應ニ以テ大東亞戰役勤務即チ二回ニ及リ酷暑下
長途ノ輸送間ノ諸勤務在支間ニ於テハ警戒帶持ニ沖繩本島陸
以後ニ於テ陣地構築作業及對潛對空警戒勤務等繁雜ヲ極
メテ諸勤務ニ服シ此ノ間給與給養ハ補給充テサルト物資ノ
調達意ノ如クナラサルト亞熱帶特有ノ濕度高キ氣温ト居住施設
ノ不備等ニ依リ之ト調和セズ以テ如キ諸悪感作ノ累積ハ漸次身
体ノ抵抗カヲ減殺シ遂ニ發病スルニ至リシモノニテ全ク今次大東
亞戰役勤務ニ起因スルモノト認ム

自昭和十九年六月二十七日
至昭和十九年七月一日

右證明ス

昭和十九年十月二日

獨立步兵第三大隊長 陸軍中佐 西林 鴻
獨立步兵第三大隊附 陸軍醫大尉 大林 力介



日頃ヨリ全身倦怠、食思不振、胃部疼痛アリテ、蛔蟲ヲ
喀出シ、隊治ニヨリ、蛔蟲驅除ヲ受ケ、爾來、下痢、症状ヲ來
シ、十一月五日受診シ、隊治中、十月二十八日頃ヨリ、結血便、發行
アリ、痛、變著シシテ、今年十一月三日、第六十二師團野戰病院、小那
霸、患者、療養所ニ入院ス、當時、体格、榮養、甚不良、顔貌、焦
悴シ、唇、白、削、瘦、ス、平、温、徐、脈、整、實、ス、可、視、粘、膜、貧、血、性、舌
溝、淨、ク、胸、部、ハ、心、界、正、常、第、二、肺、動、脈、音、亢、進、ス、ル、モ、心、音、清
紙、肺、野、ハ、全、般、ニ、呼、吸、音、粗、刺、ナ、ル、他、聽、打、診、上、若、變、ナ、ク、腹
部、ハ、平、坦、柔、軟、ニ、テ、臍、部、ニ、僅、ニ、圧、痛、アリ、肝、脾、夫、觸、知、セ、ズ、腹
ニ、若、明、變、ヲ、認、メ、ス、糞、便、ハ、蟲、卵、赤、痢、ア、メ、バ、赤、痢、菌、檢、索、ヲ
實、施、ス、ル、ト、共、ニ、タ、ン、ナ、ル、ビ、ン、ア、ド、ル、マ、ト、ル、等、ヲ、投、與
シ、看、護、ニ、努、メ、タ、ル、處、翌、日、朝、略、前、記、症、狀、ヲ、呈、シ、臍、部、輕、度
ノ、圧、痛、ア、ル、モ、ブ、ル、ベ、ル、グ、徵、候、ナ、ク、十、時、頃、劇、ニ、赴、キ、用、便、後、何
等、平、常、ト、變、レ、ニ、ト、ナ、ク、就、寢、シ、テ、リ、晝、食、時、至、リ、應、答、ナ、キ、爲
急、診、ス、ル、ニ、顔、面、チ、ア、ン、ト、ゼ、ラ、呈、シ、シ、ヤ、イ、ネ、ト、ス、ト、ク、翌、呼、吸、ヲ、營
シ、四肢、冷、厥、シ、脈、搏、殆、ト、觸、知、シ、得、ズ、安、ナ、ク、ア、ド、レ、ナ、リ、シ、等、ナ、

強心劑ヲ注射ヲ施シ、且保温ニ努メタルモ、症状増悪スルヲ以テ、
會十二時十五分、症状増進ノ報ヲ發ス、引續キ、アドレナリン、安
ナカ、ビ、タ、カ、ニ、シ、ル、ス、ト、ロ、マ、ン、チ、ン、等、注、射、ヲ、行、ヒ、脈、搏、二、時、恢、復
セルモ、再ビ、悪、化、セルヲ以テ、會十二時三十分、危篤ノ報ヲ發ス、
チ、ア、ン、ト、ゼ、肢、ノ、厥、冷、去、ズ、巨、呼、吸、停、止、セルモ、強心劑ノ注射ヲ行
フ、ト、共、人、ニ、呼、吸、ヲ、施、シ、恢、復、セルモ、脈、搏、ヲ、觸、知、セ、ズ、呼、吸、再、ビ
停止シ、瞳孔散大シ、心臟停止シ、遂ニ會十三時五分、死ス、
死後、屍、体、解剖ヲ行ヒ、タル處、小腸、中央部、ニ、三、ヶ、處、穿、孔ヲ
認、メ、且、一、ヶ、處、於、テ、腸、重、積ヲ、認、メ、依、ッ、テ、解剖、所、見、ヨリ、會、病
名ヲ、小腸穿孔兼腸重積症ト決定ス、

六死七年月日 昭和三十九年十一月三日

七死七場所 冲繩縣中頭郡西原村字小那霸第六十二師
團野戰病院小那霸患者療養所
右之通候也

昭和十九年十二月三日
第六十二師團野戰病院小那霸患者療養所長陸軍軍醫中尉蓮江哲夫

證明書

本籍地
現住所



第六十二師團獨立歩兵第三大隊第三中隊

昭和九年徵集 陸軍一等兵 片山佐平

一病名 小腸穿孔兼腸重積症

一決定年月日 昭和十九年十二月三日

一公務起因タル 本症ハ別紙調製セル事實證明書ノ

理由 由 勤務ニ由リ發病セシモノト認ム

右證明ス

昭和十九年十二月三日

第六十二師團野戰病院小那霸患者療養所長陸軍軍醫中尉蓮江哲夫

第六師團司令部 昭和十九年十月三日

昭和十九年十月三日

片山佐平

小隊隊長 片山佐平

中隊隊長 片山佐平

大隊隊長 片山佐平

師團司令部 片山佐平

師團司令部 片山佐平

師團司令部

師團司令部 片山佐平

師團司令部

師團司令部

師團司令部

片山佐平

諸給與金證明書

本籍地

現住所

所屬部隊

官氏名

獨立歩兵第二十二大隊 第三中隊

故陸軍一等兵 片山佐平

右者ニ對スル昭和十七年一月三十一日陸軍省告示第二號大東亞
戰役ニ係ル死歿者特別賜金賜與規定第二條第二項諸給
與金ハ支給シアラサルヲ證明ス

昭和十九年十月三日

獨立歩兵第二十二大隊長 西林鴻介



片山佐平

昭和十九年十月二十五日美里村に於て陣地構築作業中全身倦怠食
 思不振胃部疼痛アリ同月三十一日口中より蛔虫三匹ヲ吐出ス依テマ
 クリ煎錠服用ニ依リ計二十六匹ヲ排出ス爾後一日數行ノ下痢アリ
 リ隊中ノ處十月三十一日ヨリ粘血便ヲ見ルニ至リ之腹痛著ク隊
 治不適ト認メ十月二日入院セシム

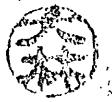
本病發生ハ應召以來大東亞戰役勤務即チ二回ニ及リ酷暑下
 長途ノ輸送間ノ諸勤務在在間ニ於テハ警戒備持ニ沖繩本島陸
 以後ニ於テ陣地構築作業及對潛對空警戒勤務等繁敷ヲ極
 多ク諸勤務ニ服シ此ノ間給與給養ハ補給充方ナラト物資ノ
 調達意ハ如クナラサルト亞熱帯特有ノ濕度高キ氣温下居在體
 ノ不潔等ニ依リ之ト謂ヒセム以テ如キ諸患感作ノ累積ハ漸次自
 體ノ抵抗カヲ減殺シ遂ニ發病スルニ至リタルモノニテ全ク今大東
 亞戰役勤務ニ起因スルモノト認ム

大東亞戰役勤務期間 自昭和十九年六月二十七日
 至昭和十九年七月一日

右證明ス

昭和十九年十二月二日

獨立歩兵第三大隊長 陸軍中佐 西林 鴻
 獨立歩兵第三大隊附 陸軍醫大尉 大林 力介

力介 

日頃ヨリ全身倦怠、食思不振、胃部疼痛アリテ、蛔蟲ヲ
喀出シ、隊治ヨリ、蛔蟲驅除ヲ受ケ、爾來、下痢、疰狀ヲ來
シ、十一月五日受診シ、隊治中、十月二十日合噴ヨリ、粘血便、發行
アリ、羸瘦著レシタ、今年十一月、日第六十二師團野戰病院、小那
霸患者療養所ニ入院ス、當時、体格榮養、甚不良、顔貌焦
悴シ、蒼白削瘦ス、平温、徐脈、整齊ス、可視粘膜、貧血性、舌
溝、淨々、胸部、心界、正常、第二肺動脈音亢進スルモ、ハ音清
紙、肺野ハ全般ニ呼吸音粗裂ナル、他、腹打診上、若變ナク、腹
部ハ平坦柔軟ニテ、臍部ニ僅ニ圧痛アリ、肝脾、夫ニ觸知ス、四肢
ニ若明變ヲ認メス、糞便、ハ蟲卵、赤痢、アリ、ハ赤痢菌檢索ヲ
實施スルト共ニ、タンナルビン、アトノルビン、デルマトリ、等ヲ投與
シ、看護ニ努メタル處、翌日、朝略、前記、疰狀ヲ呈シ、臍部ニ輕度
ノ圧痛アルモ、ブルベルグ、徵候ナク、十時頃、則ニ赴キ、用便後、何
等、平常ト變レ、トナク、就寢シテ、リ晝食時ニ、モリ、倦怠、ハ、ハ、
急診スルニ、顔面、チアノーゼ、ヲ呈シ、マインネ、ト、スト、ト、ク、
四肢冷厥シ、脈搏殆ド觸知シ、得ズ、ト、安ナカ、アドレナリン、等ヲ

強心劑ヲ注射ヲ施シ、且保温ニ努メタルモ、疰狀増悪スルヲ以テ、
合十二時十五分、疰狀増進ノ報ヲ發ス、引續キ、アドレナリン、安
ナカ、ピタカナル、スト、ロ、ア、ア、チ、ン、等注射ヲ行ヒ、脈搏一時恢復
セルモ、再ビ悪化セルヲ以テ、合十三時三十分、危篤ノ報ヲ發ス、
チ、ア、ノ、ビ、益、肢、ノ、厥、冷、去、ラ、ズ、且、呼吸停止セルモ、強心劑ノ注射ヲ行
クト共ニ、呼吸、又ヲ施シ、恢復セルモ、脈搏ヲ觸知ス、呼吸、再ビ
停止シ、臍孔散大シ、心臟停止シ、遂ニ、合十三時五分、死セス、
死後屍体解剖ヲ行ヒタル處、小腸中央部ニ、ニケ處、穿孔ヲ
認メ、且、ニケ處、於テ、腸重積ヲ認メ、依ツテ、解剖所見ヨリ、合病
名ヲ小腸穿孔兼腸重積症ト決定ス、

六死七年月日 昭和三十九年十一月三日
七死七場所 沖繩縣中頭郡西原村字小那霸第六十二師
團野戰病院小那霸患者療養所
右之通ニ候也

昭和十九年十二月三日
第六師團野戰病院小那覇患者療養所長陸軍中尉蓮江哲夫

證明書

本籍地
現住所

第六師團獨立歩兵第三大隊第三中隊

昭和九年徵集 陸軍一等兵 片山佐平

名 小嶋栄丸兼賜重積症

一病 昭十九年十二月三日

一決定年月日 昭十九年十二月三日

一公務起因タル 本症ハ別紙調製セル事實證明書ノ
理由 由 勤務ニ由リ發病セシモト認ム

右證明ス

昭和十九年十二月三日

第六師團野戰病院小那覇患者療養所長陸軍中尉蓮江哲夫

第... 昭和三十九年十二月三日

一、公... 昭和三十九年十二月三日
 二、... 昭和三十九年十二月三日
 三、... 昭和三十九年十二月三日
 四、... 昭和三十九年十二月三日
 五、... 昭和三十九年十二月三日
 六、... 昭和三十九年十二月三日
 七、... 昭和三十九年十二月三日
 八、... 昭和三十九年十二月三日
 九、... 昭和三十九年十二月三日
 十、... 昭和三十九年十二月三日

死亡診断書

氏名 片山佐平

一、氏名

二、男女別

三、出生年月日

四、職業

五、病死自殺其他

六、病死中毒

七、發病年月日

八、死亡年月日時

九、死亡場所

大正三十九年二月十二日

第... 昭和三十九年十月二十五日

病名

小腸穿孔兼腸重積症

昭和三十九年十月二十五日

昭和三十九年十一月三日午後一時零分

沖繩縣中頭郡西原村字小那霸第... 昭和三十九年十一月三日

小那霸患者療養所

右證明候也

昭和三十九年十二月三日

第... 昭和三十九年十二月三日

第... 昭和十九年十二月三日

才... 昭和十九年十二月三日

一、... 昭和十九年十二月三日

二、... 昭和十九年十二月三日

三、... 昭和十九年十二月三日

四、... 昭和十九年十二月三日

五、... 昭和十九年十二月三日

六、... 昭和十九年十二月三日

七、... 昭和十九年十二月三日

八、... 昭和十九年十二月三日

九、... 昭和十九年十二月三日

十、... 昭和十九年十二月三日

十一、... 昭和十九年十二月三日

十二、... 昭和十九年十二月三日

十三、... 昭和十九年十二月三日

十四、... 昭和十九年十二月三日

十五、... 昭和十九年十二月三日

十六、... 昭和十九年十二月三日

十七、... 昭和十九年十二月三日

十八、... 昭和十九年十二月三日

十九、... 昭和十九年十二月三日

二十、... 昭和十九年十二月三日

本籍地

諸給與金證明書

現住所



所屬部隊 獨立歩兵第二十二大隊第三中隊

官氏名 故陸軍一等兵 片山佐平

右者ニ對スル昭和十七年一月三十一日陸軍省告示第二號大東亞
戰役ニ係ル死歿者特別賜金賜與規定第二條第二項諸給
與金ハ支給シテラサレトシテ證明ス

昭和十九年十二月三日

獨立歩兵第二十二大隊長 西林鴻介

